

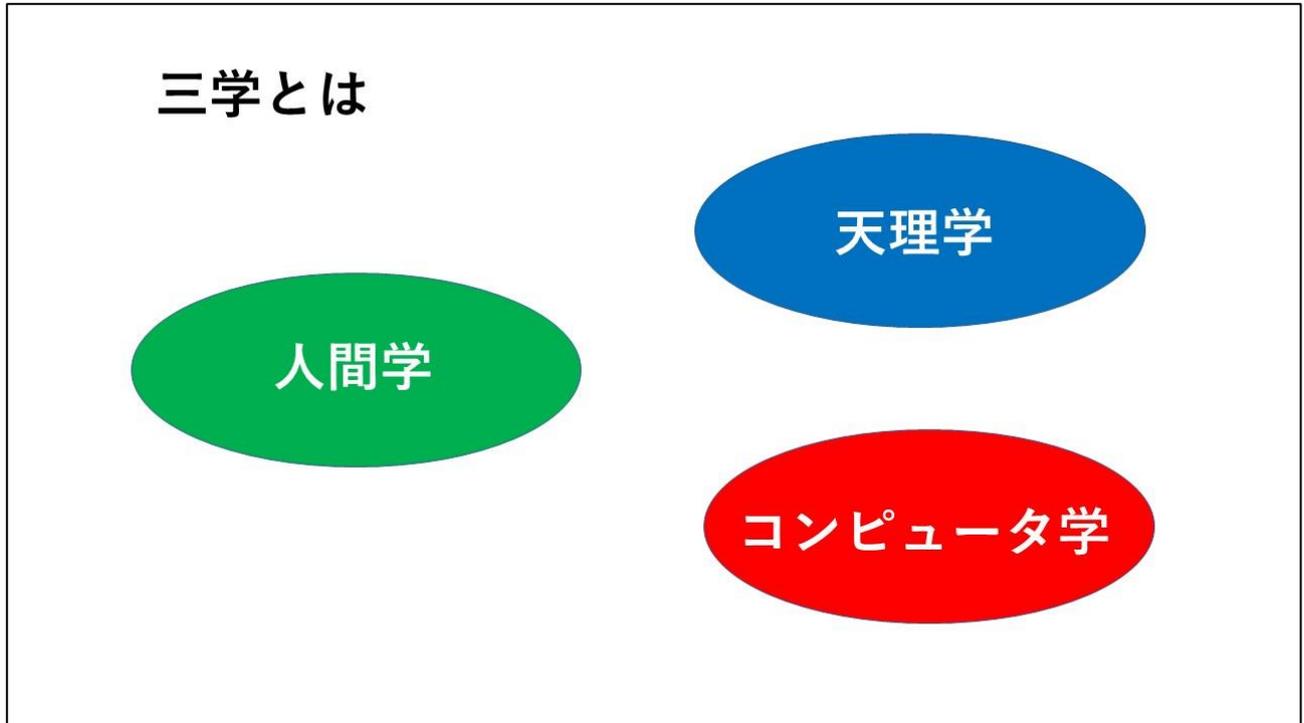
# 三学と「3つの世界」

2022年11月6日作成

## (1) 三学

この世の中で、最も根源的な問題として、「物質の起源」、「生命の起源」、「意識の起源」が取り上げられます。

これは**三大起源**と呼ばれます。



## (2) 三大起源と「3つの世界」

私は「理」の研究において、三大起源にもとづいて、この世界を「**3つの世界**」に分けて考えています。3つの世界とは、「物質世界」、「生命世界」、「仮想世界」の3つです。

**物質世界**は、物質の起源となるビッグバンからはじまる**宇宙**そのものです。

物質世界である宇宙は、静寂、冷たい、無機物質といったイメージがありますが、地球上の生命をつくり出している生命エネルギーの源でもあります。

**生命世界**は、自然界になかに存在します。**自然界**は、生命をもつ生物によってつくられています。

**仮想世界**は、人間がもつ意識のなかに存在します。人間は、**意識**（概念、感情）を共有することができます。この共有によって**人間社会**を形成させています。

# 3つの世界

2022年11月2日作成



## (3) 物質世界の特性

### 物質世界

- 物質世界の起源は宇宙
  - ・宇宙誕生は、ビッグバンからはじまる。
- なぜ物質世界（宇宙）が大切か
  - ・地球上の生命をつくり出している生命エネルギーの源が宇宙であるから。
- 物質世界（宇宙）のイメージ
  - ・静寂な世界、冷たい世界、無機物質の世界、・・・
- 物質世界の舞台は
  - ・宇宙・・・宇宙が生命の生みの親であるから。

#### (4) 生命世界の特性

### 生命世界

- 生命世界は、自然界のなかに存在する
- 生命世界の代表である「人体」は、「体」の世界と「心」の世界をもつ
  - ・「体」の世界は、生理システムによって、生命活動をしている。
  - ・「心」の世界は、心理システムによって、心の活動をしている。
- 2つの世界は、脳の働きによって1つに統合される
  - 臓器である脳は、認知活動を通じて意識（認識）をつくり出す。
- 生命世界の舞台は、
  - ・人体・・・人体は脳の活動によって意識を生み出している。

#### (5) 仮想世界の特性

### 仮想世界

- 仮想世界は、脳がつくり出す意識のなかに存在する。また、人間は意識を共有させ、人間社会を形成させている。
- 仮想世界とは、どんな世界か
  - ・情報のやり取りにより、脳がつくり出す世界である。
  - ・「人体」は、外界から情報を取り入れ、外界との共通概念をつくり出している。
  - ・この共有化によって、人間社会を形成している。ただし、この共有化された概念、知識、感情は個体ごとに異なる。
- 仮想世界の舞台は、
  - ・人間社会・・・外界との情報のやり取りにより人間社会を形成させている。

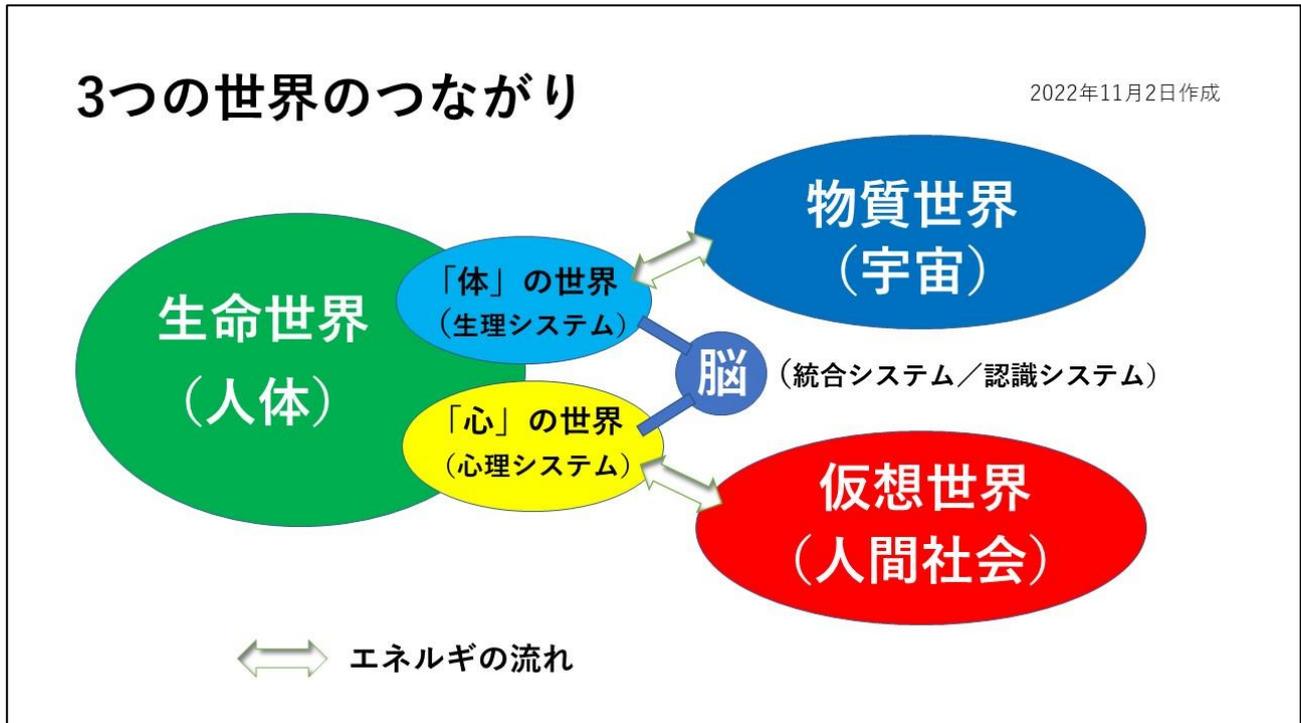
#### (6) 3つの世界のつながり

「人体」は、物質世界（宇宙）から（生命）エネルギーを得て、古い脳の働きによって生理システムを動かし、生命活動をしている。（「体」の世界と物質世界のつながり）

「人体」内では、「体」の世界の生理システムと「心」の世界の心理システムを脳の働きによってつな

ぎ、意識を生み出している。この脳の働きを統合システムまたは認識システムと呼ぶ。

また、人体の感覚器官を通じて、外界から外部情報を積極的に取り入れて、各自の脳内にイメージとしての仮想世界（または共通仮想空間）を形成させている。この共有化された仮想世界を人間社会と呼ぶ。



#### (7) 3つの世界のつながりの特性

### 3つの世界のつながり

- 「人体」は、物質世界（宇宙）から（生命）エネルギーを得て、古い脳の働きによって生理システムを動かし、生命活動をしている。
- 「人体」内では、（脳の働きによって）心理システムを動かし、意識（概念、感情）を生み出している。
- さらに、外界から内界（人体）に情報を取り入れ、新しい脳の働きによって、認識システム（統合システム）を動かし、知的活動を行っている。
- 知的活動の産物として脳内にイメージ（仮想世界、または共通仮想空間）を各自の脳内に形成させ、そのイメージにもとづいた社会活動を行っている。